

<評価表> ※評価機関・ホーム共用

ホーム名	神戸〈ゆうゆうの里〉	開設日	S58.9.1
評価機関	福祉経営	評価受審日	H24.2.6

評価シートNo. 1

No.	項目名	自己評価	機関評価	No.	項目名	自己評価	機関評価
1 運 営 主 体 の 姿 勢	1.1.1 経営姿勢の周知	A	A	備	3.1.5 相部屋でのプライバシー配慮	A	A
	1.1.2 経営における社会的責任	A	A		3.1.6 共用施設の設定	A	A
	1.1.3 コンプライアンスへの取り組み	A	A		3.1.7 来訪者との談話スペース	A	A
	1.1.4 法人の事業計画策定	A	A	4 生 活 サ ー ビ ス	4.1.1 生活相談業務	A	A
	1.2.1 財務状況の改善・向上	A	A		4.1.2 小口現金の管理	A	A
	1.2.2 資金管理	A	A		4.1.3 生活利便サービスの実施	A	A
	1.3.1 事業関連情報の共有	A	A		4.1.4 外部からの生活サービスの導入	A	A
	1.3.2 個人情報保護義務	A	A		4.2.1 コミュニケーション	A	A
	1.3.3 個人情報の管理	A	A	4.2.2 アクティビティの計画的な実施	A	A	
	1.4.1 職員の育成	A	A	5 食 事 サ ー ビ ス	5.1.1 バリエーション	A	A
	1.4.2 職員の評価・報酬	A	A		5.1.2 入居者のニーズの反映	A	A
	1.4.3 人事考課	A	A		5.2.1 自立の観点での食事介助	A	A
	1.4.4 職員のモチベーション維持	A	A		5.2.2 疾病に対応した食事の提供	A	A
	1.4.5 職員の就業状況への配慮	A	A		5.2.3 適温での提供	A	A
	1.4.6 中間管理職の役割	A	A	5.2.4 個別の食事管理	A	A	
	1.4.7 資格取得への支援	A	A	5.2.5 口腔ケアへの取り組み	A	A	
	1.4.8 入居募集に係る職員への指導	A	A	6 ケ ア マ ネ ジ メ ン ト	6.1.1※ 介護の提供方針	A	A
	1.5.1 入居者の権利擁護	A	A		6.1.2 接遇上の配慮	A	A
	1.5.2 権利擁護に係る外部との連携	A	A		6.1.3 介護保険の制度説明	A	A
1.5.3 虐待防止への組織的対応	A	A	6.2.1※ ケアマネジメントの実施		A	A	
2 ホ ー ム の 運 営 方 針	2.1.1 運営理念の周知	A	A		6.2.2※ 個別アセスメントの実施	A	A
	2.1.2 ホームの事業計画の策定・評価	A	A		6.2.3※ ケアプランの作成	A	A
	2.2.1 見学受け入れの姿勢	A	A		6.2.4※ 暫定ケアプランの作成	A	A
	2.2.2 体験入居への取り組み	A	A		6.2.5※ ケアプランの見直し	A	A
	2.2.3 入居条件の緩和	A	A		6.2.6※ ケース会議等の開催	A	A
	2.2.4 契約書類内容の整合性	A	A		6.2.7 ケース会議等の個人情報利用	A	A
	2.2.5 契約関係書類の開示時期	A	A	6.2.8 家族等との連携	A	A	
	2.2.6 特定施設利用契約の説明時期	A	A	6.2.9 身体拘束廃止への取り組み	A	A	
	2.2.7 利用料改定方法	A	A	6.3.1※ 職員の技術向上	A	A	
	2.2.8 契約解除に係る入居者保護	A	A	6.3.2 職員の認知症介護技術向上	A	A	
	2.2.9※ 保全措置	A	A	6.3.3 サービス評価の実施	A	A	
	2.2.10 短期解約特例	A	A	7 ケ ア サ ー ビ ス	7.1.1 健康管理	A	A
	2.2.11 原状回復取扱規程	A	A		7.1.2 緊急通報装置への対応	A	A
	2.3.1※ 要介護者等への職員配置	B	B		7.2.1 閉じこもりの予防	A	A
	2.3.2 夜間の職員配置	B	B		7.3.1※ 個別ケア(入浴)の実施	A	A
	2.3.3 サービスの質向上への取り組み	A	A		7.3.2※ 入浴介助時のプライバシー配慮	A	A
	2.3.4 ニーズの把握	A	A		7.3.3 入浴環境の整備	A	A
	2.3.5 運営懇談会の開催	A	A		7.3.4※ 入浴介助中の事故防止対策	A	A
	2.3.6 ホーム運営状況の報告方法	A	A		7.4.1※ 個別ケア(排泄)の実施	A	A
2.3.7※ 介護保険会計との区分	A	A	7.4.2※ 排泄介助時のプライバシー配慮		A	A	
2.3.8 ホーム以外の事業会計との区分	A	A	7.4.3※ おむつ交換の実施		A	A	
2.3.9 社内の苦情処理体制	A	A	7.4.4※ 臭気への配慮		A	A	
2.3.10 社外の苦情処理体制	A	A	7.4.5 排泄介護用品の選定		A	A	
2.3.11 損害賠償	A	A	7.5.1※ じょく割予防		A	A	
2.4.1 金品授受の取扱い	A	A	7.5.2※ 寝・食分離への取り組み	A	A		
2.4.2 業務マニュアルの策定・見直し	A	A	7.5.3 福祉用具の選定	A	A		
2.4.3 事故防止への取り組み	A	A	7.5.4※ 館外での介助	A	A		
2.4.4 感染症予防の取り組み	A	A	7.5.5※ 機能訓練の実施	A	A		
2.4.5 災害対策マニュアルの整備	A	A	7.5.6 居住環境の整備	A	A		
2.4.6 防災訓練の実施	A	A	7.5.7 他の入居者との関わりの支援	A	A		
3 建 物 設	3.1.1 バリアフリー	B	B	7.6.1 医療機関との協力	A	A	
	3.1.2 緊急通報装置	A	A	7.6.2 家族との医療面での連携	A	A	
	3.1.3 安否確認の実施	A	A	7.6.3 服薬管理の実施	A	A	
	3.1.4 車いすでの移動	A	A				

注意. 上記のスケールNo.に【※】印が付されている項目は、ホームの事業内容によって【非該当】との選択肢がありうるものである。(詳細は、評価プログラムを参照)

<評価結果所見書>

※評価機関記入

評価シートNo. 3

受審ホーム名	神戸〈ゆうゆうの里〉
--------	------------

評価機関名	福祉経営
-------	------

優れた取り組みと思われる点

スケールNo.	
1-1-3	本部では理事長を座長としたコンプライアンス委員会が毎年開催され、施設においては月に1度会議や自己点検を実施し法令順守に取り組んでいる。
1-5-2	月に1回施設内で司法書士による成年後見相談会を開催し、家族等への情報提供および専門家との連携が日常的に行われている。
5-1-1	多様な選択メニューを毎食提供し、入居者の食事についての満足度の向上に取り組んでいる。
5-2-2	管理栄養士、看護師、介護士が作成し関与する食札、食事連絡票により、入居者の慢性疾患や一時的な疾患に対応した食事の提供を実施している。

改善を要すると思われる点

スケールNo.	
1-2-1	入居金収入の確保が一つの取り組み課題であり、当施設の入居者増加による収支内容は向上しているが、さらに法人の事業計画にある満室達成への取り組みが期待される。
1-5-1	入居契約書等に記載し入居者等に配布・説明はしているが、常に入居者に対する権利擁護の取り組みが伝わるよう方針などを管内に掲示して、さらに関係者に周知徹底することが望まれる。
6-2-2	最適なサービスの提供に向けたケアプランの作成に当り、入居者の心身や生活等の状況の的確な把握の為に、アセスメントの手順書の作成が急がれる。
7-6-3	現行の服薬管理マニュアルに、看護職員の管理責任と詳細な誤薬防止の手順を明記する事が求められる。

その他の所見

--